

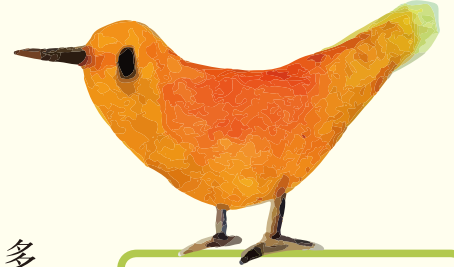
2022.10.10 Sat. 13:30~17:10 [受付13:00~]
2022.10.11 Sun. 9:30~12:45 [受付9:00~]

会場

京都府立医科大学

広小路キャンパス 看護学学舎1階

[京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地]



日本老年行動科学会理事長・成本迅(京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学教授)

高齢者支援の現場では、心理・医療・看護・福祉など
多様な専門職が関わり、意思決定や生活を支えています。
本大会では、老年期のこころと行動をめぐる課題に対し、
多職種の知と実践をつなぎ、新たな支援のかたちを探ります。



大会HP

日本老年行動科学会 第28回京都大会

老年期のこころと行動 多職種で高齢社会の希望を拓く

大会長講演

1日目

「レジリエンスとストレスケア―実りある健康的な高齢―」

西村幸秀(西山病院院長／認知症疾患医療センター長)

大会シンポジウム

「予防×意思決定支援」

西村幸秀(前掲)

北浦博之(長岡ヘルスケアセンター看護師)

吉川友(ラジリハビリ訪問看護ステーション作業療法士)

樋山雅美(般社団法人日本意思決定支援推進機構リサーチフェロー／公認心理師)

公募ワークショップ

懇親会 DAIDOKORO(京都市中京区河原町御池下る下丸屋町390-2 QUESTION 8F)

ポスター発表

2日目

口頭発表

(後日本メンタル配信を予定しております)

大会長

西村幸秀(前掲)

副大会長

上野大介(京都女子大学現代社会学部現代社会学科准教授)

事務局長

加藤佑佳(京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学講師)

事務局

日本老年行動科学会 第28回大会事務局

京都府立医科大学大学院 医学研究科精神機能病態学

gybs28taikai@gmail.com

KYOTO



2026 Sat. 10.10

10:00~12:00

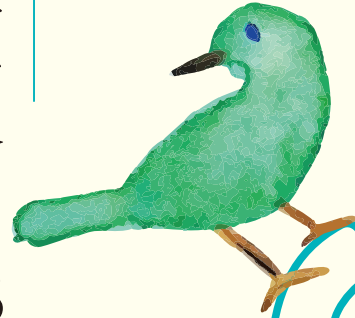
[受付9:30~]

会場

京都府立医科大学

河原町キャンパス 基礎医学学舎1階 第1講義室

[京都市上京区河原町通広小路上の梶井町465番地]



SYMP

高齢者支援の現場では、対面に加え、電話・オンライン・AIを介したコミュニケーションが広がっています。本シンポジウムでは、実践・心理・情報工学の観点から、対面・非対面を横断した信頼形成のあり方を検討し、現場で活かせる視点を共有します。

日本老年行動科学会第28回京都大会 共催シンポジウム

高齢者支援における信頼はどう生まれるのか

対面・非対面コミュニケーションとAI

参加対象

医療・福祉・介護などの高齢者支援に関わる専門職の方々、ならびに本テーマに関心のある方

無料参加

シンポジスト

神山晃男 (株式会社ころみ代表取締役社長)

鈴木敦命 (東京大学大学院人文社会系研究科准教授)

Wan Jou She (京都工芸繊維大学情報工学・人間科学系助教)

指定討論

江口洋子 (慶應義塾大学医学部医科学研究連携推進センター特任講師)

司会

加藤佑佳 (京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学講師)

主催

京都府立医科大学大学院
医学研究科精神機能病態学

共催

日本老年行動科学会
第28回京都大会

事務局

京都府立医科大学大学院
医学研究科精神機能病態学
digistproject@gmail.com

KDUM Digital Social Trust
RISTEX 社会技術研究開発センター

当シンポジウムは、
JST/RISTEX デジタルソーシャルトラスト
「認知的脆弱性を抱える高齢者のための
デジタルな関係における信頼形成支援」
(代表・加藤佑佳)の研究開発の一環で行います。



共催
シンポジウム
HP

SYMP

